

管理番号	検査項目	掲載日
3-A-7	ブレーキパッドの残存厚みの判定基準 (SPACEL)	2022-12-9

## 1. 適用

適用を表1に示します。

表1. 適用表

巻上機型式	ブレーキ型式
TMLGL06シリーズ	TMBGL10A-SI, TMBGL10A-SI-2, TMBGL10#
TMLGL10シリーズ	

#: ブレーキモデルチェンジ記号 A. B. C . . .

尚、TMLGL06Aなど型式の展開をTMLGL06 シリーズと総称しています。

TMLGL10シリーズについても同様です。

## 2. 検査方法

クラッチ式のブレーキを採用しています。

ブレーキの概略図を図1に示します。

- (1) ブレーキ保護カバーを外してください(※1)
- (2) ライニング間の隙間 (L) 確認し、表2により判定を行ってください。

要重点点検の範囲となった場合は、重点点検を実施し巻上機（ブレーキユニット）の交換準備を行ってください。

要是正の範囲となった場合は、速やかに巻上機（ブレーキユニット）の交換をしてください。

- (3) 各部測定終了後、確実に復帰してください。

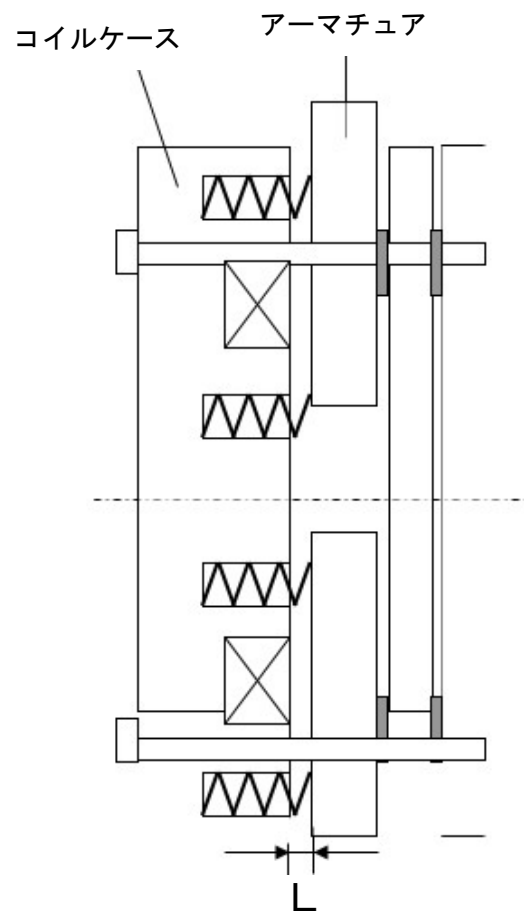


図1 ブレーキ概略図

表2. 判定基準

### 判定基準

巻上機型式	ブレーキ型式	測定寸法 L mm			
		初期	指摘なし	要重点点検	要是正
TMLGL06 シリーズ	TMBGL10A	$L < (0.63)※2$	$L < 0.65$	$0.65 \leq L < 0.7$	$0.7 \leq L$
TMLGL10 シリーズ					

※2 測定寸法Lの初期の値は参考値を示しています。